

次の英文は、ヒロシ (Hiroshi) が、新しく友達になったマコト (Makoto) について、カナダに帰国したホワイト先生 (Mr. White) に書いた手紙の一部です。英文を読んで、あとの1・2の問いに答えなさい。

つながりのある英文を書く  
通過率57.2%

2. [ ] の中にもヒロシが新しく友達になったマコトについて説明する英文が1文入ります。意味のつながりを考えてその英文を書きなさい。

手紙の一部

September 10

Dear Mr. White,

How are you? I have good news. I made a new friend. His name is Makoto.

I can play tennis, too. We play it after school. It's fun.

マコトの写真



[メモ]

友達のマコトについて

- ・14才である
- ・犬を1匹き飼っている
- ・京都 (Kyoto) の出身である
- ・スポーツが好きである

(注) dear ~様 news 知らせ  
made (友達が) できた (make の過去形)

主な解答例		割合 (%)
○	He can play tennis. / He plays tennis.	49.6
△	Makoto can play tennis. / Makoto plays tennis. のように Makoto のままになっている。主語が代名詞の He で書かれていない。	2.4
△	類型1において、内容を理解する上で支障のない誤り（綴りの誤り、大文字・小文字の誤り、動詞の原形の誤り、動詞の三人称単数形の誤り、符号の誤り等）が、1か所ある。	5.2
×	類型1において、内容を理解する上で支障のない誤り（綴りの誤り、大文字・小文字の誤り、動詞の原形の誤り、動詞の三人称単数形の誤り、符号の誤り等）が、2か所以上ある。	0.9
×	I can play tennis, too. に文法的につながる文で書いていない。 (例) He (Makoto) likes tennis. と書いている。	7.5
×	上記以外の解答	17.3
—	無解答	16.9

- ・文と文のつながりを考えながら英文を読むことができていない。
- ・つながりのある英文が正確に書けていない。

# 活動のつながり

## 【小学校外国語活動】

コミュニケーションに関する事項

- ・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
- ・積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
- ・言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

## 【中学校外国語科】書くこと

- ・自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。

### 第5学年

#### 音声中心の学習

A: How are you, Sakura?

B: **I'm hungry.**

A: **Me, too.**

(Hi, friends! L2)

### 第6学年

#### 音声中心の学習

A: I can play soccer.

Can you play soccer?

B: Yes, I can.

I can play baseball, **too.**

(Hi, friends! L3)

### 中学校第1学年

#### 文をつなげる表現

A: Ted speaks

Japanese well.

B: Yes. He can read

*kanji*, **too.**

### 中学校第2学年

#### 文をつなげる表現

A: I think that dogs are nice.

B: **Me, too.** But I like cats.

A: I think that **some** cats are nice, **too.**

### 中学校第3学年

#### 文をつなげる表現

A: I'm going to go to Masao's birthday party.

B: **Me, too.** But I don't remember when it is.

A: It's on Sunday.

Let's go together.

B: OK.

## 提案

いろいろな例文を示して、文と文のつながりを考えさせる活動を仕組みましょう。

- 「～も」という意味の **too** や「私も～」という意味の **Me, too**. はどのような状況で使われているのか、どのような意味の文を受けているのか、いろいろな例文を示して考えさせましょう。

(例1)

A: I am hungry.

B: **Me, too.**



**too** や **Me, too**. はどんな意味ですか。



この **Me, too**. は I am hungry. という意味です。

(例2)

A: I like dogs.

B: **Me, too.** And I like cats, **too.**



B のセリフの **Me, too**. は前の文を受けていて、I like dogs. の意味です。次の **too** は dog 以外に cat も好きという意味です。

(例3)

A: I went to Hiroshima last week.

B: Oh, you went to Hiroshima. **Me, too.**



この **Me, too**. は A のセリフの I went to Hiroshima last week. を受けています。

(例4)

A: I studied math for the test yesterday.

B: Did you study it for the test, **too**?



この **too** は、A のセリフの I studied math for the test yesterday. を受けて「君も数学のテスト勉強したの？僕もだよ」という意味です。



**too** や **Me, too**. を読み取らせる際は、前の文章にヒントがあることに気付かせましょう。

- **too** は前の文と内容的にどうつながっているかを考えさせましょう。

(例) This is Tom. He is my new friend. He is 14 years old.

He is from Tokyo. He has a dog. He likes sports very much.

Tom の紹介文です。

A I can play tennis, **too**. We play it after school. It's fun.



I can play tennis, **too**. につながるには、 A にどのような文が入りますか。なぜ、I can play tennis, **too**. といったのでしょうか。**too** に注目させて、推測させましょう。